

相談役 (五十音順 敬称略)

日本医療政策機構を応援し、ご相談にのってくださっている方々をご紹介いたします。



青木 初夫 様

アステラス製薬株式会社 相
談役

天野 恵子 先生

千葉県衛生研究所所長

日本の医療制度は、急速に進む少子化・高齢化や財源問題などから、今後どのような制度とすべきか、国民的議論が必要な時期に来ています。議論を活性化し、望ましい結論を見出すためにも、日本医療政策機構には建設的な提言発信という役割を積極的に担って頂きたいと思います。

医療の技術が急速に進歩する中で、医師は医療技術の習得に走り、患者との間に大きな溝ができる。Evidence-based Medicineは勿論だが、少子高齢化とともに、患者の声を聞く医療の重要性を認識した医療システムを早く構築していくしかない。日本医療政策機構に期待すること大である。



安西 祐一郎 先生

慶應義塾長



アンダーソン・マシュー

ニュース・コーポレーション
(欧州・アジア地域)経営企
画・渉外グループディレクター

「立国は私なり、公に非ざるなり」。『瘦我慢の説』で述べた福澤諭吉の言葉です。直面する複雑な諸問題を解決し、かつ医学・生命科学の知見を広く人類が享受するためには、中立的な立場からの政策提言が必須です。政府から独立したシンクタンクとして立ち上げられた日本医療政策機構の今後に大きな期待が寄せられます。

Around the world, great strides are being made in the field of health communication and so-called "social marketing" campaigns. I commend the Healthcare Policy Institute, Japan for exploring global best practice that involves all relevant stakeholders in initiatives that not only raise awareness, but also lead to meaningful behavioural change in the lives of patients and citizens at large.

▶ 設立趣旨

▶ ミッション・行動指針

▶ 活動内容

▶ 代表理事ご挨拶

▶ 役員

▶ 相談役

- ▶ 青木 初夫
- ▶ 天野 恵子
- ▶ 安西 祐一郎
- ▶ アンダーソン・マシュー
- ▶ 伊藤 雅治
- ▶ 遠藤 久夫
- ▶ 岡谷 恵子
- ▶ 勝村 久司
- ▶ 加藤 寛
- ▶ 北城 憲太郎
- ▶ 小宮山 宏
- ▶ 佐々木 翼
- ▶ 島田 晴雄
- ▶ 永井 良三
- ▶ 永山 治
- ▶ 西村 周三
- ▶ 西室 泰三
- ▶ 吉川 洋

(五十音順 敬称略)

▶ 組織図

▶ 当機構の歩み

▶ 法人ご支援者の皆様

▶ 年報

